



本社ヤードの外観

- 本社所在地：熊本県山鹿市
- 事業概要：金属スクラップの買取・販売、産業廃棄物収集運搬、解体土木業
- 常時使用する従業員：19名
(2026年1月時点)
- 現在の売上高：43億円
(2025年2月期)
- 法人番号：7330001017251
- Web：https://www.ts-trading.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
坂本 龍広

【企業理念】金属を取り巻く環境をよりスムーズに

創業以来、「金属を取り巻く環境をよりスムーズに」という使命を掲げ、お客様のパートナーとして歩んできました。しかし、「金属以外もまとめて引き取ってほしい」というお客様の切実な声に応えきれない現状に課題を感じていました。この声に応えることが、私たちの次なる成長の鍵です。私たちは金属スクラップ業から、あらゆる廃棄物に対応する「総合リサイクル企業」へと生まれ変わります。お客様の利便性を高め、地域社会の持続可能な発展に貢献することを目指し、従業員の成長と待遇改善にも積極的に投資することで、関わる全ての人々が誇りを持つ企業となることを、ここに宣言します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- ・2033年の売上高100億円（同年の目標売上高106.5億円）を達成する
- ・中間処理施設の稼働により、混合廃棄物の一括処理を実現させ、機会損失の解消と需要の取り込みを目指す
- ・熊本県北部エリアにおける静脈産業の中核を担い、地域内での資源循環を促進し、地域経済の持続的発展に貢献する

課題

- ・金属スクラップの売買に依存し、市況変動リスクに晒されている現在の収益構造からの脱却
- ・金属以外の廃棄物に対応できず、ワンストップ処理を望む顧客のニーズを取りこぼしている現状の克服
- ・処理工程を内製化・高度化し、付加価値を創出することで、含む競合との価格競争から脱却し、差別化を図る

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・中間処理施設の新設と産業廃棄物中間処理業の許認可取得により、安定収益源となる「処理費用」ビジネスを確立
- ・金属スクラップに加え、木くず、プラスチック、がれき等を再資源化し、新たな販売チャンネルを構築
- ・解体から廃棄物処理までのワンストップサービスを強みに、既存顧客の深耕と新規顧客の開拓を加速
- ・高付加価値な再生資源を創出することで、収益性を向上

実施体制

- 社内体制
 - ・本事業を最重要プロジェクトと位置づけ、プロジェクトチームを発足
 - ・将来の拠点長や各部門の責任者候補となる人材の採用・育成
- 社外体制
 - ・許認可申請に精通した弁護士・行政書士と連携
 - ・金融機関と緊密に連携し、成長に必要な資金を安定的に確保